

質 問 回 答

2021 年 1 月 22 日

「(案件名)スーダン国リバーナイル州灌漑施設能力強化計画準備調査(QCBS)」

(公示日:2020 年 12 月 23 日/公示番号:20a00919)について、質問と回答は以下の通りです。

通番号	当該頁項目	質問	回答
1	なし(閣議時期)	現在、想定している閣議時期を教えてください。	現時点では、2021 年度中の閣議を想定しています。
2	なし(概算事業費)	現在、想定している概算事業費を教えてください。	本計画準備調査を踏まえ決定する予定としています。
3	P15 5.(2) 1)	<ul style="list-style-type: none"> ・現地調査前に 10 地区に絞り込むため、受益農民数約 12,000 以上のスキームを選ぶため、スキーム毎の受益農民数のデータを提供いただけないでしょうか。 ・受益農民数12,000人とはスキーム当たりの人数でしょうか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・各地区の受益農民数は別添(No. of. Farmers)のとおりです。 ・約 12,000 人は 10 地区程度の合計の受益農民数を想定しています。
4	P16 5.(2) 2) ①	国内準備作業で検討した選定クライテリア案に基づき 10 地区程度の候補地を予め決めておくということでしょうか。	ご理解のとおりです。
5	P16 5.(2) 2) ②	取水量増加に伴う地域住民への影響を確認とありますが、この取水量増加の意味はポンプの増設、容量アップによるということでしょうか。	この「取水量増加」は、現状ポンプ機能の低下により取水量が計画より減少しているものを、計画取水量まで回復させることを意味しています。

6	P16 5.(2) 2) ③	<p>・電源分析計とはどのような計器を意味するのでしょうか。</p> <p>・ポンプ建屋を新築するケースでは新たな場所に建設し、その測量を実施するというのでしょうか。</p>	<p>・電源分析計については、電源品質アナライザーを想定しています。</p> <p>・ご理解のとおり、新築の場合は、新設場所の地形測量(平面測量)を実施することを想定しています。</p>
7	P17 5. (4) 1)	<p>現在形成中の技術協力プロジェクトの連携するということですが、この技プロの規模、内容、スケジュール等、わかりましたらお教えてください。</p>	<p>当該技プロは1月13日に公示済ですので、詳細は以下のプレ公示を御覧ください。 https://www.jica.go.jp/shotatsu/program/ku57pq00002n01gs-att/20210106g.pdf</p> <p>なお、概要は以下のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・期間:2021年4月～2026年4月(計60カ月)、 ・上位目標:モデル灌漑スキームにおける研修受講農家において農業所得が向上する ・プロジェクト目標:市場志向型灌漑農業モデルがモデル灌漑スキームにおいて構築され、リバーナイル州の他の灌漑スキームに展開される。 ・期待される成果: <p>成果1:農家の市場志向型灌漑農業に係る能力が向上する</p> <p>成果2:モデル灌漑スキームの灌漑管理(組織管理、水配分、維持管理)能力が向上する</p> <p>成果3:リバーナイル州における市場志向型灌漑農業の普及展開能力がボトムアップ・アプローチの活用により強化される</p>
8	P18 5. (9)	<p>ポンプ施設の更新・改修することを基本とされている。その施設の範囲には変圧器、ポンプ盤、フローティングの台船もその更新に含まれますか。</p>	<p>基本的には、変圧器やポンプ稼働に係る電気関係設備、フローティングの台船は含むことで想定しています。</p>
9	P20 6.(4) 3)	<p>取水施設の河床状況の測量は現地再委託に含めることで宜しいでしょうか。</p>	<p>ご理解のとおりで問題ございません。</p>

10	P20 6.(4) 5)	指示書に記述がありますベースライン調査は再委託に組み込むことは可能でしょうか。	ベースライン調査を再委託に組み込むことを希望される場合は、プロポーザルで提案ください。なお、この場合は別見積りでの金額提示となります。
11	P20 6.(4) 8) 電力状況調査	・位相の状況とは位相のズレ角を求めめるのでしょうか。であればオシロスコープの準備が必要でしょうか。 ・電圧サージとはどのようなサージを測定するのでしょうか。同系統にぶら下がる負荷の開閉による電圧サージの測定であれば、電圧オシロスコープを取り付けて長時間記録して求めることを想定されていますか。	・位相の状況については、3相電源の相回転を確認する必要があり、電源品質アナライザーで測定できなければ、別途検相器の持参を検討願います(位相のズレは測定する必要ないと考えています)。 ・電圧サージについては、負荷側、電源側いずれの影響も想定されますので、他の測定項目と同様に、データロガーにて一定期間の記録を確認頂くことを想定しています。
12	P27 1. 業務工程	2021 年は 4/12～5/12 までイスラム教のラマダン期間となり、第 1 次現地調査と重なることが想定されますが、C/P 等の協力やその他制約がありましたらお教えてください。	現時点では、ラマダン時期と現地調査が重なることに伴う制約は想定しておりません。
13	P28 2. 業務実施上の条件 (2) 業務量の目処	評価対象者の合計 M/M の目処がありましたらお教えてください。	QCBS 案件では、評価対象者の MM も含めてご提案頂きたいと考えております。そのため、評価対象者の想定 MM の提示はしていません。
14	—	ポンプ駆動エンジンを電動機駆動に変更するような大規模改修の検討は不要でしょうか。	現時点では、改修対象地区のポンプ設備は電動機駆動を想定しており、ディーゼルエンジンからの変更検討は不要と考えていますが、本調査にて確認頂くこととなります。
15	「配布資料 リバーナイル州営灌漑スキーム基礎情報」 Database of RNS	において、「Pump st typeの」Fixed and ZadnaとかZadnaの記述がありますが、Z Pump type欄に記載された「Zadna」とはどのような形式のポンプでしょうか。	「Zadna」とは、ザドナ社が設置した張り出し棧橋タイプを想定しています。「配布資料 スーダン共和国リバーナイル州灌漑スキーム管理能力強化プロジェクト専門家メモ(2018年)」の9枚目の写真をご覧ください。

	Irrigation schemes, 2019, Updated in July 2020	「配布資料 スーダン共和国リバーナイル州灌漑スキーム管理能力強化プロジェクト 専門家メモ(2018年)」にはザドナとは大手民間企業のザドナ社との記述があります。	
			(以上、1/15 回答済)
16	該当なし(換算レート)	見積価格の計算で使用する換算レートは、“業務実施契約における外貨換算レート表 2020年度”の2021年1月のレートである USD1=103.735円、SDG1=1.88116円、でよろしいでしょうか。	ご理解のとおりです。
17	31 頁 5. 見積もり作成にかかる留意事項	<p>以下COVID-19に関する追加費用の見積書への反映についてお伺いします。</p> <p>下記①②について、記載の理解で良いでしょうか。また、見積書に反映させる場合、どの費目に記載するべきかについてお教えください。</p> <p>①隔離等が必要となった際に発生する宿泊費等の追加費用に関しては、見積りには含めず、契約交渉時に協議する。</p> <p>②プロポーザル作成時点で、日本・スーダンの両国の出入国に際し、それぞれの国で必要とされることがすでに明確なPCR検査の受信に関し、検査費用、英文陰性証明書(スーダンへの入国で必須)発行費用、交通費(日本でのハイヤー等)については、見積りに含める。</p>	①②ともに、契約交渉時に協議することと致しますので、見積書への計上は不要です。

以上